

# 当院において側頭骨 CT を撮影された方およびそのご家族の方へ

## —「側頭骨 CT 撮影における被ばく線量低減の研究」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 放射線科 檜垣 文代

### 1) 研究の背景および目的

CT 検査は、日常臨床に欠かせないものですが、放射線被ばくという問題があります。検査における放射線被ばく量の低減は重大な課題です。この研究の目的は最新の CT による側頭骨の検査において、放射線被ばく線量を低減することができるかを解明することです。

### 2) 研究対象者

2016年4月1日～研究機関の長の許可日の間に岡山大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科の依頼で側頭骨 CT を撮影された方 61 名を研究対象とします。

### 3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028年3月31日

試料・情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から1週間後

### 4) 研究方法

研究対象者の方から提供していただいた側頭骨 CT 画像から視覚的に画像を評価します。その後、放射線被ばく線量を低減して撮影した側頭骨 CT 画像と比較します。これによって側頭骨 CT 撮影において放射線被ばく線量の低減が可能かが解明されると考えられます。

### 5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・年齢、性別、病歴、CT 画像

### 6) 情報の保存

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院放射線科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

### 7) 研究資金と利益相反

本研究の実施に際しては特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。また、利益相反はなく、その点を利益相反マネジメント委員会に申告しています。

## 8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 放射線科

氏名：檜垣文代

電話：086-235-7313（平日：9時00分～17時00分）